



数学教育協議会第65回全国研究大会



「沖縄大会」のご案内

学 校 長 様

算数・数学 担当者 様

研究者・学生・保護者様

数学教育協議会委員長 伊藤 潤一

沖縄大会 実行委員長 小田切忠人

子どもとつくりよう数学の世界

——万人（うまんちゅ）の数学！——

私たち数学教育協議会は、すべての子どもが楽しくわかる算数・数学をめざし、研究・実践を積み重ねてきました。これらの成果をふまえ、今年は上記のテーマを掲げ、沖縄で全国研究大会を開催いたします。子ども・教師・保護者の方々・研究者の皆様方など、多数の方々のご参加をいただき、一緒に万人（うまんちゅ）の数学を体感し、大会を盛り上げていただくようご案内申し上げます。

1. 日時 2017年8月4日（金）～6日（日）

2. 会場 琉球大学附属中学校・体育館 附属小学校

3. 主催 数学教育協議会

4. 後援

沖縄県教育委員会
宜野湾市教育委員会
中城村教育委員会
西原町教育委員会
沖縄タイムス社・琉球新報社・
琉球大学

5. 参加費

一般6000円(早割5000円:6月30日までに申し込まれた方) 学生3000円



6. 大会日程

日時	8:30 ~	9:00~	10:20 ~	10:40 ~	12:00~	13:00~	14:30~	15:00~	17:00 ~	18:00~20:00
8月4日 (金)	受付	公開授業①	休憩	公開授業②	昼食	授業研究会	準備 休憩	開会行事と 記念講演	運営 会議	
8月5日 (土)	受付	教員紹介・教具展 基礎講座 (特別支援・中高校)			昼食	分科会			移動・休憩	大交流会
8月6日 (日)	受付	数楽サロン 教具づくり講座 算数・数学おもちゃ箱		閉会 行事	※大会期間中はポスター展を開催しています。					
		9:00~11:00								

7. 大会1日目の内容 8月4日(金)

●公開授業① 9:00~10:20 (授業50分 質疑応答30分)

NO	校種	学年	授業のタイトルなど	授業者名
1	特別支援		特別支援学級での入門期の算数指導	森川義幸(熊本)
2	小学校	低(1年)	切って、貼って、図形で遊ぼう	末定整基(高知)
3		中(3年)	カタチをななまわけしよう!	何森真人(大阪)
4		高(5年)	「高さ」を意識する面積の授業	鈴木秀彰(千葉)
5	中学校	中A(1年)	n進法で数えてみよう	園田 毅(京都)
6		中B(2年)	1、2の5角形	藤崎 巽(北海道)
7	高校	高A	三角比・三角関数	藤澤さやか(岩手)
8		高B	数列	濱田俊太郎(千葉)

●公開授業② 10:40~12:00 (授業50分 後片付け30分)

NO	校種	学年	授業のタイトル	授業者名
1	特別支援		特別支援学校・学級での授業	第四火曜日(会(沖縄))
2	小学校	低(2年)	数当てゲームをしよう	松田静香(宮城)
3		中(4年)	面積の導入	高橋善久(東京)
4		高(6年)	紙芝居とゲームで広がる分数のわり算	伊田忠司(広島)
5	中学校	中C(2年)	○△×(確率)	加藤健治(群馬)
6		中D(2年)	多角形を○等分する方法を考えよう	木下智玄(富山)
7	高校	高C	多面体	大川内進(大阪)
8		高D	図形の性質を石鹼水で学ぼう	當房昭久(鹿児島)

公開授業は講師が、現地の児童・生徒へ授業を公開します。授業時間は50分です。(特別支援については、授業のビデオ上映になる場合もあります)。

●授業研究会 13:00～14:30(90分)

NO	校種	学年	NO	校種	学年	NO	校種	学年
1	特別支援		6	小学校	5年生	11	中学校	D(2年)
2	小学校	1年生	7		6年生	12	高校	A
3		2年生	8	中学校	A(1年)	13		B
4		3年生	9		B(2年)	14		C
5		4年生	10		C(2年)	15		D

公開授業①、②の授業検討会を行います。授業に関する感想や意見を交流しながら、様々な角度から授業を検討していきます。

●開会行事 15:00～15:30(30分)

県内外の参加者に向けて、沖縄らしい歓迎の宴を用意いたします。

●記念講演 15:30～17:00(90分)

「算数・数学の授業づくりとパラダイムの転換」

講師:小田切 忠人 (琉球大学教育学部 学部長)

1952年長野県生まれ、東京学芸大学大学院終了後、1977年琉球大学教育学部に文部教官(助手)として採用。1987年助教授、2002年教授。2008年～2010年琉球大学教育学部附属小学校長。2014年～2017年教育学部長。専門は数学教育。
「子どものつまずきに学ぶ算数指導法」(1)～(12) 算数教育 No.404～416 (明治図書) 1990～1991。

8. 大会2日目の内容 8月5日(土)

●教具紹介・教具展 9:00～12:00(180分)

教具紹介は、教具展のはじめに、下記の出展者が教具について熱く語ります。教具展では、教具を出店形式で紹介します。お祭りの出店のような雰囲気、各ブースでは講師が使い方や、作るまでの過程、材料の紹介などを行います。

NO	名前	内容
1	木下彰	100円ショップにある物で教具作り
2	何森真人	近畿で生まれ育った教具たち-長さメーカー・角度メーカー・etc
3	野町直史	「これは便利-組み立て式ブラックボックス」「ストローとモールでたためる立体模型」
4	石原清貴	九九パットとにらめっこボード
5	米田恵子	ぷっちよで考えるわり算のアルゴリズム
6	加藤久和	シミュレーションソフトが練習嫌いの子を救う
7	宮城県数学教育協議会	「イメージをつくる、私のおすすめ教具」「位取りハウス・くるくるボックス・かけ算マシーン」
8	芳賀雅尋	「くりあがりにつながる『10までのパタパタタイル』」

●基礎講座 9:00~12:00 (180分)

校種	タイトル	講師
特別支援	特別支援の算数・数学	倉澤明子
中学校	中学校1年のポイント	小林俊道
	中学校2年のポイント	大谷公人
	中学校3年のポイント	大畑貞治
高校	数と式・不等式・二次関数	東海地区数学教育協議会
	三角比・三角関数・指数関数・対数関数	阪田祐二
	数列・微分・積分	宮本次郎
	整数・集合と論理・順列・組合せ	成田 収
	高校幾何	中原克芳

基礎講座は数教協が60年以上にわたる研究と実践の中で培った指導方法や、体系などを分かりやすく説明する講座です。今回は、教具紹介も含めて講座を行う場合もあります。

●分科会 13:00~17:00 (240分)

校種	タイトル	校種	タイトル
幼児	幼児における算数・数学	中・高校	確率・統計
特別支援	特別支援の算数・数学	高校	数と式・不等式・二次関数
小学校	1年生の重要教材		三角比・三角関数・指数関数・対数関数
	2年生の重要教材		数列・微分・積分
	3年生の重要教材		整数・集合と論理・順列・組合せ
	4年生の重要教材		平面幾何・図形と方程式・複素数平面・ベクトル
	5年生の重要教材		一般
	6年生の重要教材		
中学校	代数教材		
	関数教材		
	図形教材		

分科会は、それぞれのテーマについてのレポート発表を行い、その発表に基づいて実践発表、討議を行います。全国各地で教育実践を続けている先生方の様々なアイデアを紹介しますので、明日の授業に役立つ内容となっております。

●ポスター展 大会期間中

算数・数学に関するポスターを展示します。授業のちょっとしたネタや、純粋な数学の面白さなどを紹介するものや、生徒の作った力作のポスターなども展示されます。展示期間は大会期間中です。様々なポスターを鑑賞してみませんか？

●大交流会 18:00~

場所は大学生協です。参加者一同に食事をしながら、交流します。数学教育協議会の各地区協（11地区）の方々から、出し物を募り、楽しい会にしていく予定です。

9. 大会3日目の内容 8月6日(日)

●数楽サロン 9:30~11:30(120分)

NO	サロン名	講師名	所属
1	私たちは沖縄戦から何を学んだのか	新城 俊昭	沖縄大学客員教授
2	沖縄米軍基地と日本の安全保障を考える	屋良 朝博	元沖縄タイムス記者
3	楽しい数学	伊藤 潤一	盛岡白百合学園 非常勤講師
4	楽しい算数	加藤 久和	元小学校教諭
5	九州から小中一貫連携を考える	井上 正允	元佐賀大学教授
6	学力について考える ～楽しい算数の授業で育てる学力とは～	野村 和之 和泉 康彦	元小学校教諭 小学校教諭
7	アクティブラーニングと楽しい授業	伊禮 三之	琉球大学教授
8	学校・教育を笑う-教師芸人論入門-	栗山 雅文	駿台学園教諭
9	ゲームで数楽しよう!	木村 良夫	兵庫県立大学名誉教授

授業の内容からは離れて、より深い数学や雑学を専門の講師からお話しいただく時間が、数学サロンです。この時間では発表内容を基に情報交換しながら、学びを深めていく予定です。

●教具づくり講座 9:00~11:00(120分)

講座番号	分科会名	講師名	費用
1	「するするタイル」「わり算カード」「竹「柄」ものさし」「簡単分度器」「パタパタ単位換算器」	何森 真人	¥200
2	「かけ算マシン」「くるくるボックス」	宮城県数教協	¥500
3	「分数パタパタタイル」「直線君(図形指導)」	石原 清貴	¥200
4	「10までのパタパタタイル」	芳賀 雅尋	¥500
5	「これは便利一組み立て式ブラックボックス」	野町 直史	¥200
6	「異分母分数教具セット」「分数麻雀」	米田 恵子	¥100
7	デコパネでつくるブラックボックス デコパネでつくるかけ算説明器	木下 彰	¥1000 ¥100

この分科会では、教具展、教具紹介で紹介された教具の中から取り上げた教具を、実際に作っていく予定です。教具展では聞けなかった授業での活用方法や、開発秘話などをお話いただきます。(事前の申込が必要です)

●算数・数学おもちゃ箱 9:00~11:00(120分)

大人や子どもが対象のおもちゃ箱です。授業に役立つ題材があるかもしれません。

●閉会行事 11:00~11:30

10. 昼食

4日(1日目)、5日(2日目)は、弁当(500円・飲み物つき)の予約を受け付けます。大会参加申し込みと同時に予約して下さい。

11. 手話通訳

開会行事と記念講演については手話通訳を手配します。それ以外の分科会等の手話通訳については、下記のろう学校数学教育研究会にお問い合わせください。
ろう学校数学教育研究会 黒田俊郎 t-kuroda@mt.j.biglobe.ne.jp

12. 保育：8月4日（金）、5日（土）、6日（日） 9:00～17:30（6日は12:00まで）

3才から小学4年生までの幼児・児童が対象です。保育料は1日1人2000円です（6日は半額1000円）。申し込み締め切りは、6月22日（木）です。大会参加と同時に予約してください。両日とも、昼食時間帯は、お子様をお引き取りください。

13. 参加申込方法

(1) ネット申込をする場合

下記のアドレスにアクセスし必要事項を入力して送信して下さい。
仮受付メールを送信しますので、その後郵便局で参加費等を振り込んで下さい。
振り込み確認後「受付票 兼 領収証」をはがきにて送付いたします。

<http://seesaawiki.jp/w/amiokinawa/>

(2) FAX申込をする場合

別紙にある**FAX申込票**に必要事項を記入し下記の番号に送信し、郵便局で参加費等を振り込んで下さい（振り込み費用はご負担ください）。
振り込み確認後「受付票 兼 領収証」をはがきにて送付いたします。

FAX番号 050-3730-2430

振り込み先 郵便局

01730-0-168759 名前 トウヤマカズミ

郵便局の振替用紙を利用する場合は、振り込み先（上記）を確認の上、通信欄に①参加費②4日、5日昼食弁当代500円③大交流会費3,500円④保育 子どもの名前,年齢⑤合計金額⑥学校種（幼・小・中・高・大・特支・学生・一般など）,おところ,おなまえ,電話番号,金額欄（⑤と同額）も記入してください。

(3) 申込期間・参加費

第1期 6月1日～6月30日 一般5,000円,

第2期 7月1日～ 一般6,000円

入金を確認ののち、受付確認はがき（領収書を兼ねる）を大会実行委員会から送ります。

14. 発表・出展関係

(1) 分科会・ポスター展の発表, おもちゃ箱・教具展の出店申し込み

- 分科会・レポート発表 山本 忠義 tadayoshi@po.mct.ne.jp
- ポスター展の発表 山本 綾子 Ymako-713-84@docomo.ne.jp
- 教具展・おもちゃ箱への出展 馬淵 大輔 road_to_60@excite.co.jp

(2) 発表資料について

発表資料は、当日までに150部をご用意ください。配達業者による送付は8月3日(木) 12時から16時の時間指定でお願いします。

(送付先)

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

琉球大学教育学部附属中学校気付「数学教育協議会沖縄大会」あて

(3) 問い合わせ先 (すべて、メールでお願いします。)

- 大会全般 仲地 範禮 ami2017okinawa@gmail.com
- 用具 岳原 典子 noriko2491@ezweb.ne.jp

大会に関する
諸々の相談は
こちらに!

15. 宿泊は、大会実行委員会では取り扱いません。

参加者で手配に不安な方は、下記の地元旅行者にご連絡ください。

- 沖縄ツアーリスト株式会社 本店営業部 與儀豊 (よぎゆたか)
電話 098-862-1112 メール yyogi@otsinfo.co.jp

用具(プロジェクター)
等の準備はこちらにご
連絡ください。

16. 交流会について 会場は学校生協を予定しております。(会費 3500円)

17. 会場アクセス

琉球大学附属中学校のHP及び下記アクセス図を参考に、参加者各自で移動をお願いします。大会実行委員会で、タクシー相乗り場所も設置します。大会期間中の早朝(7:00~8:00)に係を常駐しますので、係りの指示に従い、相乗りでの移動をお願いします。

琉球大学教育学部附属中学校 <http://www.jhs.u-ryukyu.ac.jp/access.php>

相乗り場所 「モノレール(ゆいレール)旭橋駅前」

ACCESS

(モノレール)



首里駅琉大快速線

94 番線 >>> 琉大南口/北口方面

那覇バス モノレール首里駅から琉大北口まで(平日のみ運行)
 経路 首里駅前⇒丁良三丁目⇒城東小学校前⇒石嶺二丁目⇒
 糠原⇒キリスト教短大入口⇒琉大附属病院前⇒
 琉大附属小学校⇒琉大法学部前(琉大北口行きのみ)⇒
 琉大北口(終点)

空港から琉球大学

(高速バス)

※1時間に1本程度/所要時間:45分

111 番線

琉球バス・沖縄バス・那覇バス・東陽バスの4社が交互運行

113 **123** 番線

琉球バス

経路 空港⇒沖縄自動車道⇒琉大入口下車
 (琉大入口にて下車、琉大北口まで徒歩約4分)

那覇バスターミナルから琉球大学

(路線バス)

※各20~40分に1本程度/所要時間:40~50分

97 番線 >>> 琉大東口/北口方面

那覇バス

経路 バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒備保(首里)⇒
 琉大附属病院⇒琉大東口⇒琉大北口(終点)

98 番線 >>> 琉大北口方面

琉球バス

経路 バスターミナル⇒国際通り(牧志)⇒バイパス⇒
 真栄原⇒沖国大前⇒琉大北口(終点)



18. オプションツアーについて ※大会申し込みと同時に申し込みください。

タイトル	内容	ツアー記号
辺野古と北部を巡る反戦ツアー 行程「琉大→キャンプハンセン→辺野古テント村及 びシュワブゲート前)→琉大」	辺野古と北部の基地を巡ります。辺 野古テント村なども訪問します。	A
中部のガマを巡るツアー 行程「琉大→嘉数高台→嘉手納道の駅→チビチリガ マ→琉大」	先の大戦で使われた中部のガマな どを巡ります。	B
南部戦跡巡りツアー 行程「琉大→平和祈念公園→轟の壕→琉大」	南部の戦跡及び平和祈念公園を巡 ります。	C

料金 各コースともに3500円 時間 12:00~17:00(昼食は事前にとって下さい)

※B、Cコース参加者は、ガマ又は壕に入りますので、歩きやすい服装・靴と、ハンドタオル・懐中電灯を持参してください。